



POINT



NEWS RELEASE

2026 年 7 月 10 日

報道関係各位

マジオネット HD 株式会社
V ポイントマーケティング株式会社
三井住友カード株式会社

V ポイントマーケティングと三井住友カード、 企業の福利厚生への V ポイント活用を推進

ーマジオネット HD の「マジオ・ゴールド」を V ポイントに交換し、従業員の感謝や貢献を
日常生活で活用可能にー

V ポイントマーケティング株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員：廣田 精吾、以下「V ポイントマーケティング」）と三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：佐々木 丈也、以下「三井住友カード」）は、企業の福利厚生への V ポイント活用を推進しています。

このたび、自動車教習所事業や人材育成・教育関連事業、飲食事業を展開するマジオネット HD 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：松本 義弘、以下「マジオネット」）において、マジオネットの社員のエンゲージメント向上を目的に、社内ポイント「マジオ・ゴールド」を V ポイントへ交換する取り組みを開始いたします。



今回の取り組みでは、南青山アドバイザーグループが提供する、社員の貢献や感謝を可視化・蓄積するサービス「エンゲージメントストック」を活用いたします。

社員同士で送り合う感謝の気持ちに加え、日々の業務における貢献や挑戦、成長といった多面的な活動を「マジオ・ゴールド」として可視化し、社員一人ひとりの価値発揮を継続的に捉えられる環境を構築しています。



「マジオ・ゴールド」から交換可能なVポイントは、全国約16万店舗のVポイント提携先や世界約1億店舗のVisa加盟店で貯まる・使える共通ポイントです。貯まったVポイントは、全国約16万店舗のVポイント提携先で1ポイント=1円分として使うことができるほか、Visaのタッチ決済に対応している世界の約1億店舗^{※1}でも利用できます。

マジオネットの社員が保有する「マジオ・ゴールド」を日常利用可能なVポイントへ交換することで、社内での評価や感謝を日常の消費行動に活用できるようになります。

※1 対面決済では、Visaのタッチ決済が利用できる店舗が対象です。

Vポイントマーケティングおよび三井住友カードは、本取り組みを通じて得られた知見をもとに、社内施策とVポイントを連携させた新たな価値提供について検討を進めてまいります。

■マジオネットの取り組みについて

近年、人的資本経営への関心の高まりを背景に、社員の貢献や感謝を適切に評価し、組織の活性化につなげる取り組みが重要視されています。マジオネットにおいても、企業理念のもとグループ社員が一体感を持って明るく価値を実現できる仕組みを、福利厚生の枠組みで構築したものです。

今回の取り組みにより、マジオネットにおける社員のモチベーション向上および制度の活用促進が期待されます。社員は日々の業務の中で受け取る評価や感謝をより実感しやすくなり、満足度の向上にもつながると考えています。また、マジオネットにとっても、エンゲージメント向上と福利厚生の実現を同時に実現する施策として、持続的な組織力の強化に寄与します。

<マジオネット（株式会社マジオフードサービス 開発事業部 兼 店舗運営部 次長 松永佳奈）のコメント>

「当社ではこれまでも、社員一人ひとりの貢献や日々の取り組みを大切にする企業文化の醸成に努めてきました。本取り組みを通じて、社員同士が「ポイ活」感覚で企業理念にそった行動をしたり、感謝の気持ちを伝え合うことで、社員のモチベーション向上と組織の活性化につなげていきたいと考えています。今後も働きがいのある環境づくりを推進してまいります。」

以 上